

新規・継続等	新規	分野	荒廃山地の復旧等の治山		事業番号	4	事業名	山地治山(林地荒廃防止)									
市町村名	豊丘村		ふりがな 箇所名	ふくしま 福島		事業年度 (完了年度は見込み)		H23	年度~	H24	年度						
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	谷止工2個、山腹工0.10ha(土留工20m、水路工20m、伏工100㎡ ほか)					H22年度末事業進捗率		0%								
	H23年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース		0%								
	H23年度実施内容	谷止工1個、山腹工0.10ha(土留工2個、暗渠工20m、水路工20m、伏工100㎡ ほか)					用地補償費ベース		-								
	年度	全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降残							
	事業費計(千円)	68,100		0		0		34,900		68,100							
財源内訳	国庫支出金	31,200		0		0		16,000		31,200							
	その他																
	県債	33,210		0		0		17,010		33,210							
	一般財源	3,690		0		0		1,890		3,690							
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価				部		政策評価課						
									ランク	評点	ランク	評点					
	必要性 (20)	保全対象人家	10戸以上			1~9戸		0戸		B	0	B	0				
		保全対象公共施設	2箇所以上			1箇所		なし						3			
		保全対象に弱者施設があるか	重要施設			一般施設		なし							0		
		保全対象(保安林・林業用施設)	「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上			保安林率30%以上50未満又は流域対策上の林道又は保安林率50%以上		保安林率30%未満								7	
		小計															10
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去5年に1回以上			災害履歴地		なし		A	5	A	5				
		交通遮断による地域経済などへの影響	大			中		小						3			
		防災計画上の位置づけ	あり			なし									5		
		小計														13	
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	B/C2.0以上			B/C1.0以上2.0未満		B/C1.0未満		A	10	A	10				
		早期発現度	3年未満			3年以上5年未満		5年以上						7			
		流域の総合調整	あり			なし									0		
		小計														17	17
	緊急性 (25)	最寄の保全対象までの距離	50m未満			50m以上200m未満		200m以上		A	4	A	4				
		地形、地質の状況	火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯かつ地すべり地形			火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯		その他						3			
		平均渓床勾配(平均山腹勾配)	10°以上(30°以上)			5°~10°未満(20~30°未満)		5°未満(20°未満)							3		
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	なし			あり(概ね満砂)		あり(ポケットあり)								5	
		危険地区危険度	Aランク			Bランク		Cランク									4
	小計								19	19							
	計画 熟度 (20)	地域からの要望	地域住民活動強い			市町村要望有り		特に要望ない			A	10	A	10			
		事業情報の共有	関係者以外にも周知			関係者中心に周知		特に周知していない							3		
		住民参加の状況	住民が直接参加			住民市町村意見を反映		住民意見反映していない								3	
		小計															16
費用対効果(B/C)	2.94			評価の合計				A	75	A	75						
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	平成22年3月に発生した地すべり性崩壊地で、活発な地すべり滑動による多量の土砂が渓流に流入している。また6月の梅雨期には土砂の一部が村道まで達している。下流村道は集落に通じる重要な生活道路として利用されており、「下流集落の水源」からの導水を行っている道路であり、地域の農業用水に利用されている。また、秋季には豊丘村の林産業の中心である「マツタケの収穫」のため、多くの地域住民が通行する。															
	地域からの要望経緯	平成22年3月の地すべり発生直後より、豊丘村を経由した要望が出され、その後も地すべりの状況が変化するたびに、早期の工事実施を依頼されている。															
	事業説明等の経緯	地元説明会を6月24日、現地説明会8月10日に実施し、上部地すべりブロックの対策工と今後の治山事業計画について協議を行っている。															
	環境・景観への配慮項目	特になし。															
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。															
	特記事項	特になし。															
地域の合意形成	全員賛成			概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他							
部意見	地域生活にとって重要な村道上部の地すべり性崩壊であり、渓流内に堆積した不安定土砂が次期出水期に村道へ流出する恐れが高く、早期に対策工を実施する必要がある。					政策評価課意見		重要性、緊急性が認められる。									